

たにぐち
郷土出身漫画家 谷口ジロー作「父の暦」読書感想文優秀者

問い合わせ先 市役所本庁舎文化芸術推進課 ☎ (0857) 20-3226

受賞者のみなさん

- 最優秀賞 (ジュニア部門) ^{なかむら かい} 中村 海さん (醇風小学校 5年)
 優秀賞 (ジュニア部門) ^{にしむらかずあき} 西村和晃さん (桜ヶ丘中学校 3年)
 優秀賞 (ジュニア部門) ^{うえがきひろや} 植垣寛哉さん (遷喬小学校 6年)
 優秀賞 (一般部門) ^{みつはしやすこ} 三橋泰子さん (鳥取市永楽温泉町)
 ※学年は受賞当時



「父の暦」
© 谷口ジロー／小学館



左から、三橋さん、中村さん、植垣さん、西村さん

世界的に高く評価されている鳥取市出身の漫画家、谷口ジローさんが、鳥取を舞台にして描いた作品「父の暦」が増刷されたことを記念して、感想文を募集しました。

29人の応募者の中から選考の結果、4人の優秀者が選ばれ、3月18日(水)に市役所で表彰式が行われました。優秀者と最優秀賞作品を紹介します。

【最優秀賞作品(ジュニア部門)】

「父の暦」を読んで

醇風小学校5年 中村 海

ぼくがこの本で一番印象に残ったことは、絵がすばらしいということ、それは、小さなものを細かく、ていねいに書かれていて、その場面、様子などがとてもよく分かったからです。読みながら絵を見ていて、とてもわくわくしました。

物語を読んでいてぼくが思ったことは、最初に父の武さんが亡くなったことを聞いて、主人公の陽一さんは、あまり悲しくなかったみたいだけど、通夜の日に親せきの人に、父のやさしさを話してもらい、自分を思ってくれているということを知り、悲しくなったところで、ぼくは家族の大切さを学びました。それと、ぼくはお兄ちゃんなので、妹のこと、家族のことをしっかりと支えていかなくちやという気持ちになりました。

そして、ぼくはこの物語の中で陽一さんが言っていた、

「もうええから帰って。」

という言葉がとても気になりました

た。

これは中学で陸上部に入っていた時、すごくきつい練習をしていた、急にアキレス腱が切れ、入院した時に、お姉さんの春子さんが見えに来て、

「これで勉強できる時間ができたでないの、なあ陽ちゃん。」

と言われた時に言い返した言葉です。考えてみたら、陸上部でがんばってきたのにアキレス腱を切ってしまった、そのショックが大きかったのに勉強のことを軽々しく言われて、とっても悲しかったと思います。ぼくもそんなことがあったら、陽一さんみたいに言ってしまおうと思いました。

この物語ではじめて知った鳥取大火のこともわしくわかりました。その時に生きていた人たちは、あきらめずにぼくたちの町をここまで復活させてくれたので、その人たちに感謝しないといけないなと思いました。

この「父の暦」という物語は、家族のことを大切に、大事にしようと思えてくるすばらしい本だと思えます。読めば読むほどぼくは感動する本だと思いました。

地デジの準備をお願いします！ <地デジ説明会>

会場	日時	定員
大正地区公民館	7月 9日 (木) 13:30～15:00	80人
	7月 21日 (火) 13:30～15:00	80人
松保地区公民館	7月 2日 (木) 13:30～15:00	100人
	7月 13日 (月) 13:30～15:00	100人
湖南地区公民館大郷分館	7月 30日 (木) 13:30～15:00	80人
湖南地区公民館	7月 14日 (火) 13:30～15:00	80人
末恒地区公民館	7月 7日 (火) 10:00～11:30	100人
	7月 24日 (金) 10:00～11:30	100人
賀露地区公民館	7月 6日 (月) 13:30～15:00	50人
	7月 16日 (木) 13:30～15:00	50人
湖山地区公民館	7月 1日 (水) 13:30～15:00	70人
	7月 27日 (月) 10:30～12:00	70人
湖山西地区公民館	7月 14日 (火) 13:30～15:00	60人
千代水地区公民館	7月 15日 (水) 9:30～11:00	60人
鳥取市高草人権福祉センター (旧 鳥取市立古海隣保館)	7月 8日 (水) 13:30～15:00	100人
	7月 21日 (火) 13:30～15:00	100人
神戸地区公民館	7月 6日 (月) 10:00～11:30	40人
大和地区公民館	7月 22日 (水) 13:30～15:00	50人
美穂地区公民館	7月 23日 (木) 10:00～11:30	50人
東郷地区公民館	7月 16日 (木) 13:30～15:00	50人
豊実地区公民館	7月 31日 (金) 10:00～11:30	60人
明治地区公民館	7月 23日 (木) 13:30～15:00	50人
鳥取市江山人権福祉センター (旧 鳥取市立下味野隣保館)	7月 10日 (金) 13:30～15:00	50人
	7月 22日 (水) 13:30～15:00	50人
美保地区公民館	7月 9日 (木) 10:00～11:30	80人
	7月 24日 (金) 13:30～15:00	80人
美保南地区公民館	7月 4日 (土) 10:00～11:30	150人
	7月 17日 (金) 13:30～15:00	150人
面影地区公民館	7月 13日 (月) 10:00～11:30	100人
	7月 27日 (月) 10:00～11:30	100人
倉田地区公民館	7月 8日 (水) 13:30～15:00	60人
米里地区公民館	7月 11日 (土) 10:30～12:00	80人
津ノ井地区公民館	7月 10日 (金) 13:30～15:00	80人
	7月 28日 (火) 13:30～15:00	80人
若葉台地区公民館	7月 3日 (金) 13:30～15:00	80人
	7月 29日 (水) 13:30～15:00	80人

これまで放送を続けてきたアナログ放送は平成23年7月24日までに終了し、地上デジタル放送に完全移行します。

みなさんに地上デジタル放送を楽しんでいただくために、地区公民館などで説明会を開催します。お近くの会場にお越しください。

※入場無料です。事前申し込みの必要はありません。定員になり次第締め切りとさせていただきます。

※8月までに、本市の全地域で説明会を開催する予定です。8月の説明会は、とっとり市報8月号でお知らせします。

地上デジタル放送に関する

問い合わせ先

総務省 鳥取県テレビ受信者支援センター (デジサポ鳥取)

TEL (0857) 36-9190

FAX (0857) 36-9191

受付時間：平日の10:00～18:00



祝日のごみ収集 (鳥取地域)

問い合わせ先 市役所本庁舎生活環境課 TEL (0857) 20-3217

祝日のごみ収集日にあたる地区は、ごみ収集のスケジュールが変更になります。

月日	可燃ごみ	古紙類	ペットボトル	プラスチック	食品トレー・資源ごみ・小型破碎ごみ
7月20日 (月・祝) (海の日)	収集します	収集します	第1・3月曜日コースのみ22日(水)に振り替えて収集します	収集します	お休みします

※朝8時までには必ずごみを出してください。

※新市域については総合支所だよりをご覧ください。各総合支所市民福祉課までお問い合わせください。



乾電池・蛍光灯の収集 — 8月の第1週 —

他のごみと区別し、それぞれ別の透明または半透明な袋などに入れ、8月3日(月)～7日(金)の小型破碎ごみの収集日にごみステーションに出してください。蛍光灯は購入時のケースに入れるなど、壊れないようにしてください。